

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 歴史-01 世界遺産条約登録事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	歴史まちづくり推進担当(世界遺産登録推進担当)	関連課	文化財課				
分野名	歴史環境						
目標 (目標値)	鎌倉の歴史的遺産を世界遺産一覧表へ登録することをめざします。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	9,031	496,442	12,190			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	9,031	496,442	12,190			
	人員配置数	4.0人	6.0人	7.0人			
	人件費(千円)	31,405	52,373	64,974			
	協働のパートナー	世界遺産登録推進協議会 関係行政機関	世界遺産登録推進協議会 関係行政機関	世界遺産登録推進協議会 関係行政機関			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	40,436	548,815	77,164			
	市民1人当りの経費(円)	227	3,097	435			
	対象者1人当りの経費(円)	—	—	—			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
世界遺産一覧表登録の完了	×	目標値	国によるユネスコへの推薦書の提出	国によるユネスコへの推薦書の提出	イコモスの現地視察への対応	世界遺産一覧表への登録	コンセプトにつながる比較 研究成果の選定
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	推薦書案本文が概ね完成	国からユネスコへ推薦書提出	イコモスの現地視察終了	ユネスコ世界遺産委員会への推 薦取下げを決定	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
世界遺産条約登録事業	9,031	世界遺産条約登録事業	7,855	今後の 方向性	B	理由 ・手法	コンセプトの検証・検討 比較研究
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	イコモス勧告の検証・検討										
課題解決のための取組	神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会において、イコモス勧告の記述内容の分析や、2013年イコモス勧告で不記載とされた他国の文化遺産の不記載原因の分析、「平泉」についての聞き取り調査、国内外の専門家からの意見聴取といった取組みを実施した。					取組の結果	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	・比較研究等による「鎌倉」の価値の再認識及び再発見と、新たなコンセプトの確立 ・構成遺産となる可能性を有する社寺等の所有者はもとより、県民、市民、関係団体などの協力、支援の確保										
中事業の評価	適切○要改善△(2面「評価の視点」を参照)			①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	・現地確認調査、(仮称)「鎌倉」歴史的遺産比較研究委員会における議論など、4縣市世界遺産登録推進委員会の取組を進める。 ・ホームページの活用や講演会等のイベント開催など、こまめな情報発信に努め、再推薦にむけて市民の機運の醸成を図る。 ・社寺との綿密な情報交換や共同研究を行い、より充実した連携体制の確保に努める。						A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	B			
※事業完了											

評価者名

歴史まちづくり推進担当次長

梶淵 規彰

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
世界遺産条約登録事業	鎌倉の歴史的遺産を世界遺産一覧表へ登録することをめざします。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1142	事務補助嘱託員報酬 3人	3,085	3,082	○	○	○	○
		1142	武家の古都・鎌倉ニュース紙面構成作業協力謝礼等	0	48	○	○	○	○
		1142	事務補助嘱託員費用弁償	432	110	○	○	○	○
		1142	世界遺産委員会用旅費	1,577	0	○	○	○	—
		1142	消耗品費	230	230	○	○	○	○
		1142	啓発事業等印刷製本費	10	0	○	○	○	—
		1142	ポスターコンクール印刷製本費	90	89	○	○	○	○
		1142	世界遺産委員会通訳用筆耕翻訳料	423	0	○	○	○	—
		1142	鎌倉世界遺産登録推進広報コーナー定期点検業務委託料	100	50	○	○	○	○
		1142	鎌倉世界遺産登録推進協議会ホームページ保守更新業務委託料	0	99	○	○	○	○
1142	パンフレット作成業務委託料	4,000	0	○	○	○	—		
1142	鎌倉世界遺産登録推進協議会負担金	4,750	502	○	○	○	○		
1142	神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会負担金	9,210	4,821	○	○	○	○		
※□	事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業								
	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□	事業完了						

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業								
	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□	事業完了						

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業								
	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□	事業完了						

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業								
	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※□	事業完了						